



広報
しいば

9

2011 SEPTEMBER
No.695

椎葉の夜空に大輪の花
しいば花火大会

撮影：平成23年8月20日・上椎葉

椎葉村農林業振興大会

(7月27日・椎葉村開発センター)

近年、農林業をとりまく環境は、経営者の高齢化や担い手の減少、あるいは生産コストの増大など、憂慮すべき問題が山積しており、一層厳しさを増しています。

また、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加問題、森林・林業再生プランの本格実施など、国の農林業施策の大転換も懸念されています。

農林業振興大会は、本村の基幹産業である林業、椎茸、畜産、園芸の振興策と「むらづくり」を思考し、交流を行い、「嘆き」を「創造」へ、逆境を逆手にとって「いのちかがやく森林文明郷」づくりを前進するため開催されました。

大会では、3団体の先進事例発表のほか、「やる気を起こせば、必ず奇跡が起きる」と題し、鹿屋市串良町の豊重哲郎氏の講演が行われました。また、今大会を契機とし、本村の基幹産業として農林業の振興を図るため左の事項を確認しあい実践に務めることが決議されました。

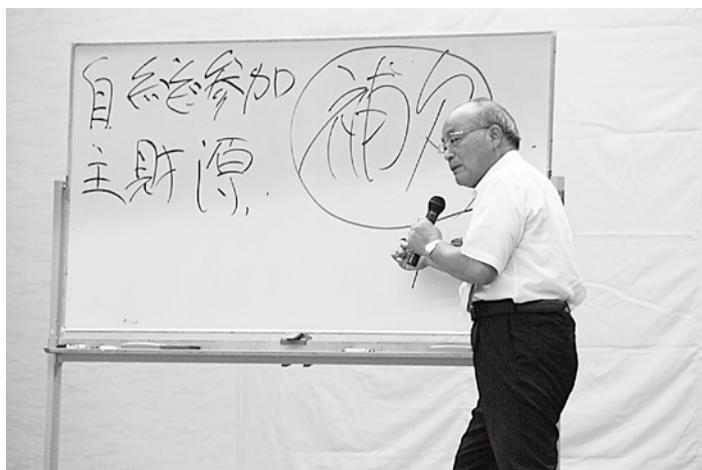
大会参加者には、牛肉引換券が配布され、閉会後に宮崎牛を受け取っていただきました。また、宮崎牛の特売会も行われ、大盛況でした。

【大会決議】

- 一 豊かな自然と自然条件を活かした農林業の振興と産地づくりを目指します。
- 二 担い手の育成、生産組織の充実強化と集落活動の活性化に努めます。
- 三 農林産物の品質向上と低コスト生産を目指します。
- 四 農林産物の銘柄確立と消費拡大を図ります。



▶先進事例発表
焼畑蕎麦苦楽部代表 椎葉勝さん
(向山口添)



▲鹿屋市串良町の豊重哲郎氏による記念講演



▶宮崎牛の特売会の様子
▲特売された宮崎牛
美味しそうですね!!



平成23年度 青少年の主張宮崎県大会

少年の部で那須加菜美さん(椎葉中3年)が

最優秀賞を受賞!!

8月23日、宮崎市で開催された平成23年度青少年の主張宮崎県大会において、那須加菜美さん(鹿野遊)が最優秀賞を受賞しました。

この大会は、社会の成員としての自覚を高め、同世代の青少年の意識啓発を図り、併せて青少年の健全育成に対する県民の理解と関心を深める契機にすることを目的とし開催されています。

今大会では、県内の中学校より2,195の応募があり、優秀者8人の発表が行われ、見事、最優秀賞を受賞。また、11月に開催される全国大会への出場も決まりました。

今月号では、那須加菜美さんが発表した作文をご紹介します。

『かて〜りの里で生きる』

「どうしようかねえ。行かんと申し訳ないがねえ。」

「そうじゃけど・・・。加菜のほうにも行ってやらんといかんばい。」
この日は、私の住んでいる集落にある神社の清掃が行われる日でした。しかし、ちょうど私の部活動の試合と重なってしまったのです。結局、清掃には祖母に参加してもらい、両親は私の試合に来てくれることになりました。

試合が終わり、帰宅する途中、車の中で両親のこんな会話が聞こえてきました。

「清掃が終わった後に、飲み会をするらしいよ。」

「そうや！それやったら、何か差し入れせんといかんね。」

しかし、家までの帰り道には、お店というお店がなく、差し入れするものを買うことすらできませんでした。家に帰り着くと、もうすでに飲み会は始まっていました。

「今日はすまんね、参加できんで。差し入れもなあんも持ってこれなかった。」と両親が言うと、「なあにが。いつも世話になっとなるから、そんなの気にせんでえつちやが。」

「おお、待つとったぞ。やつぱお前が来んと始まんばい。」
そんな言葉が、あちこちから返ってきました。この言葉を聞いた瞬間ほっとして、思わず笑顔がこぼれました。改めて周りの人に助けられて生活していることを実感した瞬間でもありました。きつと両親も同じ気持ちだったに違いありません。

私の住む椎葉村では、「かて〜り」という相互扶助の精神に基づいたコミュニティの仕組みが古くから伝わっています。椎葉の先人たちは、この厳しい自然環境のなかで共存していくために、協力して生活を支えてきたのです。例えば、農作業を手伝ってもらったときには、「も」

「でかえすのではなく、「仕事」で返すのです。人にお世話になったら、その自分のできることをして返礼する・・・、それが生活の中で当たり前のこととして定着しています。」

特に、椎葉村の中でも私の住んでいる十根川集落は、過疎化や高齢化が進み、人口もとても少ないです。そんな集落だからこそ、こうやって住民みんなが協力したり、支え合ったりしながら、元気な集落づくりに取り組んでいます。そんな集落だからこそ、一人ひとりの大切さがよく分かります。

私は、この集落が大好きです。人の温かさがあつて、みんなの仲が良く、人は少なくともにぎわいがある、この集落が大好きです。挨拶をすれば必ず笑顔で返してくれて、「学校はどうや？部活ががんばってるや？」など、声までかけてくれます。都会では、挨拶をするどころか、隣に住んでいる人の顔も知らない聞いたことがあります。毎日のように事件も起きています。それでは人と人の関わり方に問題があるのではないかと私は考えます。みんなが顔見知り、仲良く生活していたら、事件など決して起こらないと思うのです。

今、日本にいて、「この国が好き」と胸を張って言える日本人がどれくらいいるのでしょうか。私は、「この国が好き」と言えるためには、まずは、自分たちの住んでいる地域の良さを見つけて、好きになることから始めなければならぬと思います。そして、日本中のいいところをたくさん出し合って、みんなが「この国が好き」と誇りをもって言える日が来ることを願っています。

自然の中で共に助け合って生きている集落の人々の姿は、私に「共に生きる」とは何かを教えてください。これから高校に進学して椎葉を離れる私は、そうした集落の人々の後ろ姿をしつかりと目に焼き付けて、これからも自分が社会にどう関わり、どう貢献していくかを考えていきたいと思っています。

一人ひとりが大切にされる社会の中で、共に助け合って生きていくために・・・。



▲最優秀賞を受賞した那須加菜美さん

ひとりで悩まないで、 誰かに話してみませんか？

あなたの大切な人は 悩み、苦しんでいませんか？



▲すこやか館職員は、自殺対策啓発のため、宮崎県の自殺対策シンボルカラーの「ターコイズブルー」のポロシャツを毎週水曜日に着用しています。

9月10日から16日は、「自殺予防週間」です。

日本では、平成10年以降、毎年、3万人以上（1日約90人）の人々が自殺で亡くなっています。これは、交通事故で亡くなる人の約5倍で、16人に1人が自らの手で命を絶っています。また、宮崎県は、全国的にも自殺死亡率が高く、平成21年には全国ワースト7位となっています。

自殺は、個人の自由な意志や選択の結果と思われがちです。しかし、身体や心の病気などの健康問題、多重債務等の経済・生活問題、家族の悩みや介護・看護疲れなどの家庭問題、職場や学校での悩みなど、さまざまな要因が複雑に関係していると言われています。

心に悩みを抱えていると、右のようなサインが出てきます。もし、周りの人の変化に気が付いたら、「眠れちよるね？」など一言声をかけ、様子を見守ってください。

もし、つらい思いを相談されたら、まずは、あなたが落ち着きましょう。何かアドバイスをしなくてはいけないと気負う必要はありません。その人が落ち着くまでしっかり話を聴き続けてください。その人が少し落ち着いたら、不安や心配を1人で抱え込まず、下記の相談機関があることを教えてあげてください。

自殺のサイン

- ① 不安やイライラが強く、落ち着きがない
- ② 不眠症状が強く、長く続いている
- ③ 将来に全く希望が持てない
- ④ 周囲からの援助が全く得られない
- ⑤ 親しい人と離別して立ち直れない
- ⑥ アルコール依存症や薬物依存症にかかっている
- ⑦ 慢性疾患を抱えていたり、身体機能に障害がある
- ⑧ 家出癖がある
- ⑨ 自殺を口にしたり、自傷行為をする
- ⑩ 過去に自殺を図ったことがある

名称	時間	種類	電話番号	備考
電話相談「こころの電話」	平日 9:00~19:00	電話	0985-32-5566	専門の相談員が相談に応じます。匿名での相談も可能です。
NPO法人宮崎 自殺防止センター	水・金・日 20:00~23:00	電話	0985-77-9090	
日向保健所	平日 8:30~17:15	電話 訪問 来所	0982-52-5101	まずは保健師にご相談ください。本人だけでなく家族の相談にも応じます。匿名での相談も可能です。
役場 福祉保健課 健康づくりグループ			0982-68-7510 (無料) 768-7510	

お知らせ

福祉保健課では、平成20年度から、気持ちに寄り添いながら人の話を聴くための技術やコツを学ぶ「傾聴講座」を開催しています。今年度は、“傾聴”についてちょっと興味があるんだけど…という方を対象とした『ミニ傾聴講座』を10月24日(月)に開催予定です。今までに「傾聴講座」を受講したことがなく、“傾聴”に興味があるという方は、福祉保健課 健康づくりグループまでお申込みください。申込者には『ミニ傾聴講座』の詳細について、別途ご案内致します。多数のお申込みをお待ちしております。(『ミニ傾聴講座』に関してわからないことなども遠慮なくお問い合わせください)

尾前秀久氏(前教育委員長) 教育功労者表彰を受賞

8月24日、村長室において尾前秀久氏(尾前下)に全国市町村教育委員会連合会および宮崎県市町村教育委員会連合会より教育功労者表彰が授与され、伝達式が執り行われました。

同氏は平成6年に教育委員に選任され、平成13年から8期に渡り、教育委員長を務められました。長年に渡り、本村の教育発展ならびに向上にご尽力いただきました。

すこやか祝い金贈呈式 (8月11日・村長室)



原田惺士郎くん(小河内)、甲斐こころちゃん(尾手納)、那須賢志郎くん(不土野中)3人の出生を祝う、すこやか祝い金の贈呈式が行われました。それぞれ定期証書が渡され、5年後に換金することができます。



本村婦人会から、上椎葉と不土野の3チームが出場。優秀な成績を収められました。

49歳以上の部	上椎葉 A	第5位
50歳以上の部	上椎葉 B	優勝
エンジョイの部	不土野	準優勝

東臼杵郡 婦人スポーツ大会 (7月31日・諸塚村)



車いすの寄贈! (7月25日・村長室)



日向地区建設業協会より本村に車いす5台が寄贈されました。寄贈された車いすは、病院に3台、平寿園に2台設置され活用されます。ありがとうございました。

大規模災害時の 応援に関する 協定を締結

7月25日、椎葉村長と国土交通省九州地方整備局長は、大規模な災害(豪雨・豪雪・洪水等)が発生し、または発生する恐れがある場合に被害の拡大を防ぎ、二次災害を防止することを目的とした協定を締結し、村長室において調印式が行われました。

今後、大規模災害発生時には、村長の応援要請および局長が必要と判断した場合に、情報連絡網の構築、現地情報連絡員の派遣、災害応急措置等が行われることとなります。

焼畑体験学習(火入れ) (8月2日・尾向小)



尾向小学校と椎葉中学校の児童生徒が焼畑の体験学習を実施。火入れの後、豊作の願いを込め、ソバの種を蒔きました。



第58回 日向支部消防操法大会

小型ポンプの部 第10部が優勝!!

8月6日、日向市のお倉ヶ浜「消防訓練広場」で、第58回日向支部消防操法大会が行われました。

本村からは、7月2日の村予選を勝ち抜いた本部、第7部、第10部の3隊が小型ポンプの部に出場。結果は、上位3隊が同点で、タイムが一番速かった第10部が優勝。本部が準優勝と本村が上位を独占。2年ぶりに優勝旗を手に入れました。

来年は県大会、そして全国大会が開催されます。伝統ある椎葉村の消防団のこれからの活躍が期待されます。



▲優勝の第10部 左から指揮者 椎葉友和、1番員 椎葉竜也、2番員 椎葉勇介、3番員 常洋樹

【大会成績】(全11隊)

優勝 第10部
(向山)

得点335点・タイム43.81秒

準優勝 本部
(上椎葉)

得点335点・タイム44.89秒

7位 第7部
(大河内)

得点322点・タイム48.94秒



▲表彰式で優勝旗を受け取る 椎葉友和指揮班長

▶第10部の操法
1番員・2番員・3番員



▲準優勝の本部



8月3日に第3回理事会が開催されました。平成22年度の会務報告および宮崎県町村会等の歳入歳出決算などが協議されました。また、8月25日に行われた「知事と町村長との意見交換会」のテーマについても協議されました。



町村会だより

- 31日 国道327号整備促進期成同盟会設立総会(日向市)
- 30日 東九州自動車道建設促進地方大会(延岡市)
- 25日 県町村会臨時総会(宮崎市)
- 23日 知事との意見交換会
- 22日 国道265号改良整備期成同盟会総会(宮崎市)
- 16日 後期高齢広域連合議会(宮崎市)
- 11日 国道388・446号期成同盟会総会(熊本市)
- 8日 郡政務調査(北海道・10日)
- 6日 日向支部消防操法大会(日向市)
- 5日 国道388号期成同盟会総会
- 4日 庁議
- 3日 後期高齢広域連合決裁
- 2日 県町村会理事会
- 1日 総合事務組合議会
- 31日 町制施行55周年記念式典(五ヶ瀬町)
- 30日 入郷地域開発期成同盟会本庁要望(宮崎市)
- 29日 管理組合議会(宮崎市)
- 28日 総合事務組合議会

椎葉 晃充
村長の



8月の動き

小丸川源流まつり

(7月24日・梅尾)



尾前溪谷まつり

(8月15日・尾向)



椎葉の夏まつり

矢立高原フェスティバル (8月20日・大河内)



小崎夏まつり (8月13日・小崎)



椎葉少年剣道 宮崎県中央大会 団体戦で見事優勝!

7月16日に行われた宮崎県スポーツ少年団中央大会の剣道団体戦の部で椎葉少年剣道が優勝しました。おめでとうございます。

- 先鋒 中瀬 麻椰 さん
- 中堅 尾前 萌々花 さん
- 大将 那須 香子 さん
- 監督 椎葉 一也 さん



椎葉村小体連水泳大会

7月26日、椎葉小学校プールで村内の5・6年生が集まり水泳大会が開催されました。

自由形および平泳ぎの25mと50mのタイム測定のほか、各学校対抗のリレーも行われ、大きな声援を受けて児童たちは頑張って泳いでいました。

結果は次のとおりです。

【大会成績】 ※敬称略

☆100mリレー

優勝 大河内小(航基・尚史・大翔・帆人) 1'35"77

☆自由形

25 m	5年	男子	梅北 帆人 (大河内)	22"62
		女子	尾前 渚紗 (尾 向)	23"31
	6年	男子	黒木 航基 (大河内)	20"46
		女子	那須 滯佳 (小 崎)	22"59
50 m	5年	男子	梅北 帆人 (大河内)	49"41
		女子	那須 思羽 (椎 葉)	54"22
	6年	男子	山本 悠介 (松 尾)	46"97
		女子	那須 滯佳 (小 崎)	53"45



▲大会前に先生の指導を受けて練習

☆平泳ぎ

25 m	5年	男子	椎葉 幸神 (椎 葉)	31"06
		女子	椎葉 優香 (松 尾)	31"26
	6年	男子	山本 悠介 (松 尾)	27"63
		女子	中平 侑希 (松 尾)	29"77
50 m	5年	男子	梅北 帆人 (大河内)	68"79
		女子	那須 思羽 (椎 葉)	75"09
	6年	男子	山本 悠介 (松 尾)	55"53
		女子	中平 侑希 (松 尾)	67"86



ヤマメ・マス釣り教室

7月31日、松尾地区の耳川河川敷で松尾小の児童を対象とした釣り教室が行われました。これは、椎葉村漁業協同組合が、釣りの体験を通して自然環境の保護と河川流域の振興を図ろうという目的で毎年開催しているものです。参加者は、漁協関係者の指導のもと、事前に放流された村内産ヤマメとマス釣りを楽しみました。

同日は夏休み期間中ということもあって、児童やその家族など80人が参加。子どもたちは自分で釣り上げた魚を手で歓声を上げて大喜びしていました。

ウナギの放流体験

8月2日、小崎川キャンプ場の河川敷で小崎小と地元中学生によるウナギの放流体験学習が行われました。これは、子どもたちに稚魚放流を体験してもらうことで、河川環境保全の意識高揚を図ろうと椎葉村漁業協同組合が主催。小崎小の児童や教職員、地元の中学生など40人が参加しました。

参加者は、同漁協が準備した20~50cmに成長した大小のウナギ13kgを放流。地元で親しまれている美しい小崎川で、早く大きく成長してほしいと願いながら川を元気に泳ぐ姿を見守っていました。



お知らせ

● 椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>

● 椎葉村メールアドレス
shbwebm@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内のうごき ● 8月1日現在

男 1,476人 (±0)
 女 1,518人 (+2)
 計 2,994人 (+2)
 世帯数 1,236戸 (±0)

税の納期 (9月分)

納期限内に納めましょう。

【国民健康保険税】(4期)

■ 納 期 限 9月30日 (金)

■ 口座振替日 9月26日 (月)

■ 問い合わせ先

役場 税務住民課 税務グループ

☎ 67-3205

無料 ☎ 767-0051 (0052)

お気軽に「行政相談」へ

行政に関する苦情や要望はございませんか。お気軽にご相談ください。相談は無料、相談内容などの秘密は堅く守られます。

■ 期 日 9月13日・10月11日

毎月第2火曜日

■ 時 間 9:00～12:00

■ 場 所 高齢者センター (上椎葉)

■ 問い合わせ先

役場 総務課 行政グループ

☎ 67-3201

無料 ☎ 767-0021

悩まずに「心配ごと相談」へ

夫婦や家族のこと。お金のこと。ちょっとしたトラブル。どんなことでもけっこうです。心の悩みをかかえていませんか？ぜひご相談ください。(電話でも対応いたします)

■ 期 日 9月20日 (火)・10月17日

※毎月第3月曜日

(ただし、祝祭日の場合は翌日)

■ 場 所 高齢者センター

■ 時 間 10:00～15:00

■ 問い合わせ先

椎葉村社会福祉協議会

☎ 0982-67-2275

職業訓練生(離職者対象)募集!

ポリテクセンター延岡では、次のとおり職業訓練受講生を募集しています。技能・技術を身につけ、再就職に向けて頑張ってみませんか。

これまでと違う自分を見つけるチャンスです。ご応募をお待ちしています。

■ 訓練期間

平成23年10月12日

～平成24年4月27日

(6ヶ月間+橋渡し訓練)

■ 訓練科

テクニカルオペレーション科

(ものづくりコース) 20人

■ 募集期間

平成23年9月9日まで

■ 入所資格

求職中の方

※ただし、40歳未満の若年者対象

■ 受講料

無料(テキスト代は必要です)

■ 申込先

最寄りの公共職業安定所

(ハローワーク)

■ 問い合わせ先

ポリテクセンター延岡

☎ 0982-37-0675

国民年金基金に加入して年金を増やしませんか?

○ 公的年金ですので、安心して加入できます。

○ 国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている方が加入できます。

○ 7つの型を組み合わせることで自由に設計でき、掛金月額68,000円以内であれば、何口でも加入できます。

○ 納めた掛金は、将来確実に自分の年金になります。

○ 掛金は、全額社会保険料控除の対象となります。また、受け取る年金も公的年金控除が適用され、所得税、住民税等が軽減されます。

■ 申込・資料請求・問い合わせ先

宮崎県国民年金基金

☎ 0120-65-4192

HP: <http://www.miyazaki-kikin.or.jp>

9月11日は「警察相談の日」です 警察相談は安心ダイヤル「#9110」へ!

9月11日は「警察相談の日」です。全国共通の相談専門ダイヤル番号「#9110」にちなんだものです。

県内各警察署には「警察安全相談室」を設置し、県民から寄せられる身の回りにおける不安な出来事など、生活の安全や平穏に関する相談に随時応じています。

なお、緊急時は従来どおり「110番」通報を!

日向警察署椎葉駐在署

第62回全国労働衛生週間

全国労働衛生週間は、昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で62回目を迎えます。本年度は、「見逃すな 心と体のSOS みんなでつくる健康職場」をスローガンとして10月1日から10月7日までの期間実施されます。また、9月1日から9月30日までを準備期間とし、県内全ての事業所において、労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動を推進しましょう。

宮崎県労働局

交通事故にあわれた方の無料相談

宮崎自動車保険請求相談センターでは、交通事故の無料相談をお受けしております。

■ 相談日

月曜日～金曜日(祝日除く)

■ 時 間

9:00～12:00

13:00～17:00

※来訪される場合は、事前にご連絡ください。

■ 弁護士相談(無料/要予約)

毎月第3木曜日

13:30～16:00

■ 問い合わせ先

(社)日本損害保険協会

宮崎自動車保険請求相談センター

☎ 0985-28-1199

税金は最優先!!

滞納は許さない!



◆滞納している方はこんなことをよく言います。
「借金があるから税金が払えない……云々」

借金は、個人がつくるものです。
法律によって、税金は全ての債務（借金含む）に優先すると定められています。

これを、租税優先の原則といいます。
ですから、個人債務より税金が優先されるのです。
国税であれ地方税であれ、行政機関には差押えをする権限が与えられています。

村税・国民健康保険税にかかわる納付相談は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 役場 税務住民課 税務グループ
☎67-3205 無料☎767-0051 (0052)

不動産公売会のお知らせ

県と市町村は、滞納処分により差し押さえた不動産を公売します。

詳しくは日向県税・総務事務所にお問い合わせください。(10月以降は県のホームページに情報が掲載されます。)

■日時 11月9日 12時30分開場
※午後1時までにご来場ください

■場所
宮崎県庁7号館744号室

■問い合わせ先
日向県税・総務事務所 納税管理課
☎0982-52-4148
※本村は、不動産（建物）差押物件を保有していますが、今回の公売会には参加していません。



男女共同参画

男女共同参画の い・ろ・は

② 男女共同参画社会って?

「お互いの人権を尊重し、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」のことをいいます。

家庭では…家事・子育て・介護など、家族みんなで分担して協力します。

職場では…能力を十分に生かせる環境を整備し、個人の価値観やライフスタイルに応じた多様な働き方が選択できるようにします。

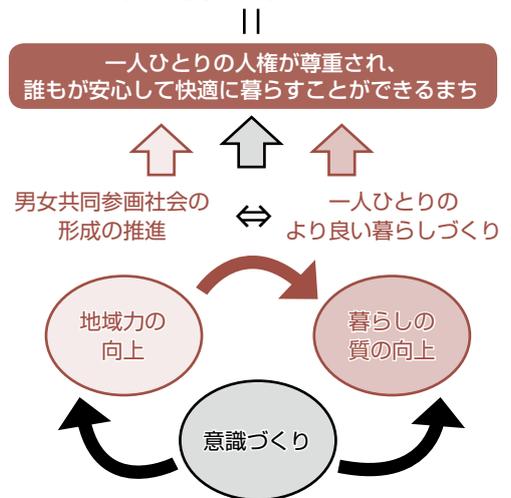
学校では…自主的に学び、考え、行動する子どもを育てる教育が行われています。

地域では…世代を超えた交流を通して、地域社会の連帯感やボランティア意識の高揚が図られ、住みよい地域づくりが進められています。

男女共同参画社会が進むことで、職場には活気があふれ、家庭生活が充実し、地域力も向上されます。私たちの生活にとっても密着したものなんです。

一人ひとりの豊かな人生をおくるために、意識を変えて、社会を変えましょう。

男女共同参画社会の実現



■問い合わせ先 総務課 行政グループ
☎67-3201 無料☎767-0021

ご存じですか？ 交通事故被害者支援

自動車事故対策機構では、交通事故被害者援護のため支援を行っています。

【交通遺児等育成資金の貸付】

■対象者 自動車事故により死亡または重度の後遺障害が残った方のお子様(0歳～中学校を卒業まで)を対象とし、その保護者の生活状況が、一定の要件(住民税の非課税等)に合致する方。

■貸付金額(貸付対象者一人に対して)

貸付と同時に一時金：15万5千円
貸付期間中 月額：2万円
小・中学校入学時に入学支度金：4万4千円

■貸付期間

貸付決定の月から中学卒業の月まで

■利子 無利子

■返還方法 一括返還または、20年以内の均等割賦(月賦・半年賦・年賦)による返還方法を選択。(高校・大学に進学した場合、在学期間は返還猶予できる)

■問い合わせ先

自動車事故対策機構 宮崎支所
☎0985-53-5385

オータムジャンボ宝くじは、 地域振興のために 地元で買おう!!

この宝くじの収益金は、市町村の明るい町づくりや環境対策、少子高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。発売期間は、9月26日(月)から10月14日(金)までです。どうぞ、県内でご購入ください。

宮崎縣市町村振興協会

後部座席のシートベルト 着用していますか？

自動車の後部座席は運転席、助手席より安全だと思いませんか？

「運転席や助手席は急ブレーキをかけたときにフロントガラスやハンドルに頭をぶつけるから危ない。後部座席は前に比較的柔らかい運転席や助手席のシートがあるから安全」。

昔から、いわば定説になっているような考え方ですが実は大きな間違

いなんです。

こんなデータがあります。

後部座席のシートベルトをしないと、着用時に比べ致死率は約14倍、車外に放り出される確立は約75倍、さらに運転席、助手席に乗っている人に重傷を負わせる確立は約51倍なんです。

車に乗るときは、どの場所に座ってもシートベルトを着用しましょう。

■宮崎県委託チャイルドシート使用およびシートベルト着用普及推進員

労働相談週間の開催

全国労働委員会連絡協議会では、平成21年度から毎年10月を「個別労働関係紛争処理制度周知月間」と位置づけ、この制度の一層の利用拡大を図るために全国的に周知・広報活動を行っています。

労働問題について悩んでいる方はいらっしゃいませんか？下記の日程で相談をお受けしています。

お気軽にご相談ください。

■日時 10月1日(土)～7日(金)

平日 8:30～20:00
土・日曜 9:00～17:00

■対象者 県内事業所などに勤務する労働者および使用者

■場所 宮崎県労働委員会事務局
県庁3号館6階

■相談方法

面談・電話・メール・FAX等

■問い合わせ先

宮崎県労働委員会事務局
☎0985-26-7262
FAX0985-20-2715

NHK学園 受講者募集中!

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

■募集内容

生涯学習通信講座
(趣味から資格まで全200コース)

■募集期間 通年申込受付

■問い合わせ先

NHK学園
☎042-572-3151
案内書請求フリーダイヤル
☎0120-06-8881

第18回 花とみどりの みやざきづくりコンクール

県民の花を愛する心を育て、人々の心に安らぎを与えるような花を使った町づくりの素晴らしさを、宮崎県全体に広げていくことを目的に実施します。

内容は、家庭や会社、公園での花作りなどの取組を写真で応募いただき、優秀な取組を表彰するものです。

今年も、花を愛する皆さまからのたくさんの応募をお待ちしています。

■募集部門

《団体》、《学校》、《個人》、《企業》、《功労者》の5部門

■募集資格

県内にお住まいの方または県内に所在する団体・学校・企業

※花づくりや庭づくりを専門とする事業者の方が、営利目的で行う花の装飾や庭づくりについては、ご遠慮いただいております。

■応募締切 9月26日(月)

■応募方法

市町村役場や園芸店などに置いてあります所定の応募用紙に写真を添えて、宮崎観光推進課に送付もしくは持参してください。

■問い合わせ先

宮崎県観光推進課
☎0985-26-7530
役場 地域振興課 商工観光グループ
☎67-3203
無料☎767-0031(0032)

自賠責保険・共済の有効 期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人保証を目的として、原動付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済無しでの運行は法令違反です。

四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイクは、有効期限切れ、かけ忘れにご注意ください。

なお、自賠責制度の詳しい内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

国土交通省九州運輸局
宮崎運輸支局

51 **おすすめの1冊** 上椎葉児童館

『きいろちゃん』
ねずみさんが迷子のきいろちゃんに出会い、お世話をしてもらいお母さんを捜したりします。無事にお母さんに会えるでしょうか。



年中（4歳）
しらさか ゆめ
白坂 優芽 ちゃん



年長（5歳）
ゆい
那須 唯 ちゃん

『ぎんいろのボタン』
くま先生の秘密の宝物は、どこへでも飛んでいける不思議なボタン。一緒に空を飛びたくする楽しいお話です。

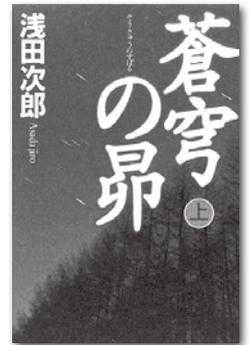
開発センター
■問い合わせ先
椎葉村教育委員会
☎0982-67-2850
無料☎767-0081(0082)

図書室だより



『銀河鉄道の夜』
【出版社】リトルモア
【著】宮沢 賢治 【絵】清川 あさみ

子どもの頃誰もが読んだ名作。清川あさみ氏の幻想的な絵が随所に盛り込まれています。子どもと一緒に、自分のために、秋の夜長を大切な思い出にするための1冊。



『蒼穹の昴（上・下）』
【出版社】講談社
【著】浅田 次郎
「汝は必ずや、あまねく天下の財宝を手中に収むるであらう」中国清朝末期、貧しき少年春児と科挙の試験を受ける文秀は、待ち受ける時代の渦に巻き込まれてゆく。

戸籍だより（7月届出分）

出生 おめでとうございます

長友 創之介 くん
（那須橋尾平） 健治・愛さん

那須 賢志郎 くん
（不土野中） 浩史・佐和子さん

死亡 ご冥福をお祈りいたします

那須 初見様（81歳）
上椎葉（間柏原）
那須 秋芳様（82歳）
小崎（入子蒔）

香典返し（7月分）
故人の遺志を尊重し活用させていただきます

椎葉 九萬一様（桑ノ木原）
（故椎葉 マツエ様）
那須 宮子様（鹿野遊）
（故那須 隆行様）
那須 フクエ様（入子蒔）
（故那須 秋芳様）



10月の主な行事

- 1日 地区中体連秋季大会（球技）
- 2日 村内小学校運動会
- 4日 予防接種（三混・日髄）
- 6日 集合学習（高学年）
- 7日 地区中体連秋季大会（陸上）
- 9日 第42回村民体育大会（村グラウンド）
- 10日 体育の日
- 11日 11月期子牛村品評会
- 11日 予防接種（MR）
- 12日 行政相談（高齢者センター）
- 12日 小学校修学旅行（14日）
- 16日 平家まつり特産品コンテスト
- 16日 家庭の日
- 17日 村内一斉清掃日
- 17日 集合学習（低学年・18日）
- 18日 予防接種（日髄）
- 19日 集合学習（中学年・21日）
- 20日 県内一斉消毒の日
- 22日 地区合同駅伝大会（中学校）
- 23日 椎葉中学校文化祭
- 23日 スポーツ少年団秋季大会
- 24日 シカ一斉捕獲日
- 24日 松尾中学校文化祭
- 25日 焼畑体験学習（尾向小）
- 25日 妊婦・乳児・お誕生日相談
- 25日 乳児健診
- 27日 予防接種（BCG・MR）
- 27日 第56回宮崎県畜産共進会
- 28日 集合学習（高学年・28日）
- 28日 村小体連陸上大会
- 28日 戦没者追悼式
- 30日 11月期子牛郡共進会
- 30日 女性のつどい

（開発センター）

しいば俳句会

選評・角 光雄 先生（あじろ主宰）

《特選》

大関の笑顔晴れやか土用の日

山本 和枝

〔評〕大関魁皇のことである。通算勝星一〇四七の大記録、幕内在位一〇七場所、大関在位六十五場所等の記録をたてて引退した。笑ったとき前歯の欠けているのが見えてむしろ可愛らしいと思える表情であった。この句の季語「土用の日」は蒲焼きのうなぎを食べ、元気で炎暑を乗り越えていくといった風習があるための力とも通底するところがあるから愉快である。しかも同じ九州の出身ともなれば尚更。時宜にも適った一句。

童達手真似足真似盆踊る

那須 瑞穂

〔評〕村の長老である瑞穂氏が、孫か曾孫のような世代の子に踊りを教えている。真似ること即学ぶことでよろしい。この句、全部漢字ばかりだが偶然にできたと思いたい。長く俳句をやっていると、こういう面白いこともある。（山又山山櫻又山櫻）は青歌の有名な句。

両眼の治療を終えし秋立つ日

黒木 八重子

〔評〕まだ暑さの残る日、それとなく秋の忍びよってくるのが立秋。目の治療を終えて心機一転して一日一日を励みましよう。

《佳作》

子守歌母に教はり盆の月

中瀬 汀

蜻蛉来て水面を叩く尻尾かな

小丸川 隆信

八月やゲートル解きし復員日

那須 正

俳句募集!!どなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に総務課へ送ってください。（郵便・FAX可）

日向東臼杵情報 となり町ははなやんやー!

日向市

『第61回 牧水祭』

日向市では、国民的歌手「若山牧水」の偉業を顕彰し、短歌文学の発展を目指し、毎年9月17日の牧水の命日に「牧水祭」を開催しています。牧水の歌碑に献酒などを行う「歌碑祭」や歌人で若山牧水記念文学館館長の伊藤一彦さんの講演会などがあります。参加は自由です（懇親会は、会費が必要）。市内外から多くの牧水ファンが訪れています。皆さんもお気軽に参加してみませんか。

■開催日時

平成23年9月17日（土）

午前9時30分から

■開催場所

日向市東郷町坪谷

牧水生家周辺及び牧水公園ふるさとの家



■問い合わせ先

日向市東郷町
若山牧水記念文学館
☎0982-68-9511

今月の表紙 Cover Message

「しいば花火大会」

椎葉の夜空いっぱい広がる花火。地響きのような大きな音。今年もたくさんの人に感動を与えてくれました。今年は早めに撮影場所まで移動していたので、イベントは見られませんでした。体育館で行われた「太鼓フェスティバル」、「抽選会」も大盛況だったようです。

花火撮影は2回目。今年こそはと思いつつ、なかなかいい写真が撮れず、花火の終盤にさしかかりやっとまともな写真を撮ることができ一安心。やはり難しい・・・。花火が終わると夏も終わりのなあと感じます。これから椎葉は紅葉の秋を迎えます。今年は山々がどんな表情を見せてくれるのか楽しみです。



編集後記

Editor's Comment

7月末に「アジア友好の翼」の中学生の引率としてシンガポールに行ってきた▼到着してすぐの感想は「暑〜」。椎葉と比べるとやはり暑かったです▼生徒は初めは不安そうな顔をしていましたが、現地の生徒との交流が始まると元氣いっぱい▼片言の英語とジエスチャーでコミュニケーションをとる生徒を見て、すごいなあと感じました▼来月号で「アジア友好の翼特集」を掲載できればと考えています。お楽しみに!!（梅吉）



笑顔のわ 43

椎葉村むらおこしグループ 連絡協議会 山ゆり会

毎週金曜日の朝、饅頭やあくまきなどの加工品、漬け物、山菜、季節の野菜、花などを軽トラックで販売しています。すべてメンバーの自家製です。平成元年から始まった朝市も、おかげさまで23年目になりました。これからも、皆さんに喜んでいただけるように頑張ります。見かけたらぜひ声をかけてください。

右田ヨシエさん 右田美佐子さん
右田セツ子さん 黒木タケノさん
右田サトさん

◎このコーナーでは、職場・各種グループ・スポーツサークルなどを紹介し、笑顔のわを広げていきます。



ニホンマムシ

椎葉の生き物

クサリヘビ科マムシ属。毒を持つ危険なヘビとして最もよく知られ、北海道から九州と、その周辺の島々まで広く分布する日本固有種です。山林やその周辺の田畑などに多く、カエル、ネズミを中心に小型の脊椎動物を食べます。他のヘビに比べて頭は三角形で胴体は太く短く40～65cm程になります。胴体は赤褐色で背面の左右に楕円形の暗色斑が20対前後あり、林下で見る斑紋は落ち葉と紛らわしい程です。茎の模様がこの斑紋にとってもよく似た植物に「マムシグサ」と名付けられたものもあります。人影や物音を感じるとほとんど逃げますが、怒ったマムシは胴体が異様に平たくなり、首を縮ませ威嚇の体勢をします。椎葉ではマヘビ、ヒラクチなどと呼ばれ、見逃した時には他の人に居たことを知らせる印として、付近のカヤなどを結んでおく習わしがあります。捕獲されることもあり、焼酎などに漬けたマムシ酒が飲用されます。（九州大学演習林 椎葉康喜・智和正明）



未来にはぼだけ!



平成21年5月26日生まれ

仮面ライダーが大好き♡お兄ちゃんと仲良くしてね☆

か
い
ゆ
し
くん
甲斐悠士くん
上椎葉(若宮住宅)
おとうさん…誠さん
おかあさん…秀美さん

フェイス! Face in September

勤務先…新建築
趣味…魚釣り

か
い
し
ょう
た
さん
甲斐勝太さん(26歳)
尾向(向山口三下)



今年の3月に椎葉に帰ってきました。青年や消防など頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。